

US Topics

PwC米国が発行している「PwC's weekly accounting news」から米国関連記事を翻訳・掲載しています。PwC's accounting weekly newsの原文はPwC Viewpoint - USからアクセスできます。
<https://viewpoint.pwc.com/us/en/newsletter0.html>

各項目の詳細については、タイトルをクリックしてください。

Week of June 9, 2023

会計および財務報告に関する PwC インサイト

四半期末までわずか数週間しかありません。マルチタスクで業務にあたっている方のために、最新動向の情報を入手しながらCPEも取得できるいくつかの機会があります。まだ登録を済ませていない方は、2023年第2四半期会計ウェブキャストまたは四半期業種別ウェブキャストのひとつにご登録ください。詳しくは、下記の「リマインダーおよび日程」のセクションをご覧ください。また、ライブセッションを見逃した方は、CPE1.5単位を取得できる第2四半期ESGウェブキャストのリプレイ版をご視聴ください。

PwC 米国 2023 年第 2 四半期会計ウェブキャスト(CPE 取得対象)にご登録ください

PwC米国の2023年第2四半期会計ウェブキャストにぜひご参加ください。第2四半期会計ウェブキャストでは、2人の監査委員会の委員長とともに、監査委員会の最大の関心事および経営者との効果的な協働に関する彼らの観点を共有します。さらに、PwC米国ナショナルオフィスのスペシャリストたちが、四半期決算を行う際の主要な会計上および財務報告上の検討事項について解説します。

参加者はCPE1.5単位を取得できます。ご登録は[こちら](#)から

PwC 米国 2023 年第 2 四半期 ESG ウェブキャストのリプレイ版(CPE 取得対象)が視聴可能です

第2四半期ESGウェブキャストを見逃した方は、CPE1.5単位を取得できるリプレイ版をご視聴ください。PwC米国のESGスペシャリストたちが、米国証券取引委員会(SEC)の規則案、欧州連合(EU)の企業サステナビリティ報告指令(CSRD)および国際サステナビリティ報告審議会(ISSB)の提案に関する最新情報を含む米国内外の会計および報告の最新動向を解説します。

ポッドキャスト:収益認識のトレンド

6月からPwC米国ポッドキャスト「収益認識のトレンド」シリーズがスタートします。Heather HornがPwCナショナルオフィスのパートナーAngela Fergusonとともに、収益取引の会計処理における現在のトレンドについての知見を解説します。

ポッドキャスト: Talking ESG:財務諸表におけるサステナビリティ

「新しい契約、戦略、リスク管理および会計上の影響について完全な理解を得るために、財務とサステナビリティを担当する組織は、十分なコミュニケーションを行う必要があります。」—Scott Bandura、PwCカナダのパートナー



Heather Hornが、サステナビリティ関連プロジェクトのテーマ別スペシャリストであるScott Bandura、Valerie WiemanおよびKatie Woodsとともに、これらのプロジェクトに関する彼らの知見を共有し、財務諸表におけるESG項目の報告に対する現行の会計基準の適用可能性についての留意事項を提供します。

PwC 会計ガイドのアップデート

- 追加の設例と知見を掲載するため、PwC会計ガイド「[顧客との契約から生じる収益](#)」をアップデートしました。
- PwC会計ガイド「[財務諸表の表示](#)」の収益および非継続事業の章もアップデートしました。

[PwC 米国が暗号資産に関する米国財務会計基準審議会 \(FASB\) の提案に対するコメントレターを公表](#)

PwC米国はFASBの修正案を概ね支持しますが、範囲に関する要件の改善を提案し、表示の問題の明確化を提言しました。

[PwC 米国が包括的責任に関する公開企業会計監視委員会 \(PCAOB\) の提案に対するコメントレターを公表](#)

PwC米国は、監査の基礎的な概念を扱うPCAOBの提案に提言するコメントレターを共有しました。

[ウェブキャスト: 信頼、イノベーション、ビジネスの成長の均衡を図る](#)

2023年6月21日、Merck社の前エグゼクティブチェアマン兼最高経営責任者 (CEO) のKen Frazier氏が、PwC米国副会長兼USTラストソリューションの共同リーダーのWes Brickerとともに、信頼、イノベーションおよびビジネスの成長の接点について解説します。Ken氏は、そのキャリアの中で行なってきた多くの財務、科学、倫理上の意思決定から得た知見、および多様なステークホルダーの期待にどのように応えてきたかを共有します。参加者はCPE単位が取得できます。[こちら](#)からご登録ください。

[ウェブキャスト: 取締役会の実効性に係る乖離を埋める](#)

PwC米国と全米産業審議会が行なった調査によれば、取締役会の実効性を「良い」または「たいへん良い」に評価しているのは米国の経営幹部 (C-suite) のわずか29%です。調査結果の議論および経営者の期待と取締役会の実績との乖離にどのように取り組むかについて、2023年6月29日開催のウェブキャストにご参加ください。[こちら](#)からご登録ください。

最新情報

SEC のクローバック規則の適用に関するアップデート

今週、ニューヨーク証券取引所 (NYSE) とナスダック (NASDAQ) がそれぞれ、経営幹部に誤って付与された報酬の返還 (クローバック) に関する上場基準案の発効日を改正する修正案を提出しました。SECが2023年6月11日までに上場基準について決定を下し、SECの承認後に即時発効することになると見込まれていました。今回修正された上場基準は、SECの承認が条件となりますが、2023年10月2日発効の予定です。企業は、2023年12月1日までに、この基準を遵守する返還方針を採択しなければなりません。

SECのクローバック規則の詳しい情報については、PwC米国のIn depth「[SECが経営幹部インセンティブ報酬のクローバック規則を採択](#)」をご一読ください。



FASB が「報告企業」の定義を変更

2023年6月8日、FASBは、一般目的財務諸表における表示の要件を満たす報告企業を定義する、[概念フレームワークの新たな章](#)を公表しました。この新章は、財務会計および報告の目的を満たし、財務情報の理解可能性を強化する基準開発においてFASBが使用する概念を確立する、本フレームワークの他の部分と整合しています。本フレームワークでは、特定の要件を満たした場合、結合財務諸表またはカーブアウト財務諸表が報告企業を表すことができますが、連結子会社を反映しない親会社のみ財務諸表は報告企業を表しません。

PCAOB が監査人の責任を増大させる監査基準案を公表

PCAOBは、監査人が不正を含む企業の法令不遵守を考慮する責任に関する、[PCAOB監査基準の修正案](#)を公表しました。本修正規準案が採択された場合、監査人による潜在的または実際の法令不遵守の識別、評価およびコミュニケーションの要求事項が強化されることとなります。コメント募集期限は2023年8月7日です。

リマインダーおよび日程

6月14日	2023年第2四半期会計ウェブキャスト(CPE取得対象) ご登録はこちらから
6月20日	2023年第2四半期会計ウェブキャスト(CPE取得対象 リプレイ版) ご登録はこちらから
6月21日	信頼、イノベーション、事業の成長の均衡を図るウェブキャスト(CPE取得対象) ご登録はこちらから
6月22日	税務の準備: 2023年第2四半期財務報告上の検討事項ウェブキャスト(CPE取得対象) ご登録はこちらから ヘルスケア業界の会計および報告に関するホットピック・ウェブキャスト(CPE取得対象) ご登録はこちらから 2023年第2四半期電力業界およびユーティリティ業界の会計、報告、および事業に関するアップデート・ウェブキャスト(CPE取得対象) ご登録はこちらから
6月28日	2023年第2四半期エネルギー業界の会計、報告、および事業に関するアップデート・ウェブキャスト(CPE取得対象) ご登録はこちらから
6月29日	2023年第2四半期会計ウェブキャスト(CPE取得対象 リプレイ版) ご登録はこちらから
6月29日	取締役会の実効性に係る乖離を埋めるウェブキャスト ご登録はこちらから

[上記以外の会計および財務報告に関するPwCインサイトはこちら >](#)

© 2023 PwC. All rights reserved.

PwC refers to the PwC Network and/or one or more of its member firms, each of which is a separate legal entity. Please see www.pwc.com/structure for further details.

This content is for general information purposes only, and should not be used as a substitute for consultation with professional advisors.



当該和訳は、英文を翻訳したものです。和訳はあくまでも便宜的なものとして利用し、適宜、英文の原文を参照していただくようお願いいたします。なお、英文の原文情報につきましては、掲載サイトの都合により事前予告なく変更・削除される可能性があり、併せてリンク切れなど表示に関わる不具合が生じる可能性があることをご承知おきください。